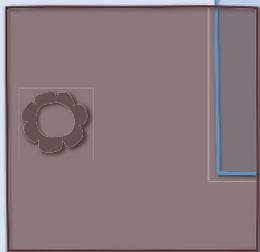




滋賀銀行は、「エコ・ファースト企業」として、「環境経営」に取り組んでいます。



あなたに「いいね!」と
言っていただけの銀行へ



ミニディスクロージャー誌



なるほど しがぎん

平成23年4月1日～平成24年3月31日



滋賀銀行

<http://www.shigagin.com>

SHIGA BANK

ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご愛顧を賜りまして、誠にありがとうございます。

東日本大震災の復興事業が本格化し、一部で景気回復に向けた明るい兆しも見え始めておりますが、足元では長引く円高や電力不足への懸念などの不安材料も数多く、今後の動向についても楽観出来ない状況が続いております。

このような中で、当行は「第4次長期経営計画」（期間：平成22年4月～25年3月）の最終年度を迎えました。3つのブランド戦略（「ネットワークのしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSRのしがぎん」）への取り組みを一層強化し、基本ビジョンである「“対話力”強化による更なる共存共栄」を完遂することで、地域経済の更なる振興と持続可能な社会づくりを目指してまいります。

今後とも、一層のご愛顧、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月



取締役頭取

大道良夫



CSR憲章 [経営理念]



行是
自分にきびしく
人には親切
社会につくす

私たちは、伝統ある近江商人の「三方よし（売り手よし、買い手よし、世間よし）」の精神を継承した行是「自分にきびしく 人には親切 社会につくす」をCSR（企業の社会的責任）の原点とし、社会の一員として「共存共栄」を実現してまいります。

地域社会との 共存共栄

地域とともに歩む銀行として、お客さまの信頼と期待にお応えするため、「健全」と「進取」の精神を貫き、地域社会の発展に努めます。

役職員との 共存共栄

役職員一人ひとりの人権や個性を尊重し、働きがいのある職場づくりに努め、心身ともに「クリーンバンクしがぎん」の実現に努めます。

地球環境との 共存共栄

琵琶湖畔に本拠を置く企業の社会的使命として「環境経営」を実践し、地球環境を守り、持続可能な社会づくりに努めます。



滋賀銀行データ

名称	株式会社 滋賀銀行 THE SHIGA BANK, LTD.
本店所在地	滋賀県大津市浜町1番38号
設立	昭和8年10月1日
総資産	4兆5,031億円
預金残高	4兆0,990億円 (譲渡性預金含む)
貸出金残高	2兆7,500億円
資本金	330億円
従業員	2,324人
店舗数	139カ店（うち代理店10カ店） （平成24年3月31日現在）

CONTENTS

● ごあいさつ	1
● 個人のお客さま	3~4
● 法人のお客さま	5~6
● アジアネットワーク	7~8
● CSRの取り組み	9~10
● 「でんさい」がはじまります	11
● しがぎんTOPICS ①	12
● 財務データ	13~20
● 地域密着型金融の取り組み	21
● しがぎんTOPICS ②	22

お客さまに「いいね!」と思っ サービスを、これからも提供

ていただける していきます

■ 彦根地域の中核店舗に 大藪支店が新築移転オープン!

大藪支店(彦根市)が平成24年4月23日、新築・移転、個人のお客さま向けサービス・店舗機能を充実させた支店に生まれ変わりました。

7月17日には草津西支店が上笠支店を統合し、人口増加が著しい草津駅西口地域の中核店舗として新築移転オープンいたします。



「お客さまの期待にお応えします」と
福井支店長(中央)

大藪支店に新設の店舗機能をご紹介します!

1. 資産運用の専用窓口「大藪パーソナル」

落ち着いた環境でご相談いただけるよう個室を設置。
9時から17時、土・日曜日は予約制で承ります。

2. セミナーサロン

店舗2階に設置、「お金」や暮らしに役立つセミナーを開催します。

3. 住宅ローンの専用窓口「しがぎんプラザ大藪」

住宅ローンのご相談は9時から17時、土・日曜日、祝日は10時から17時まで承ります。

4. 全自動貸金庫

全自動貸金庫を307台設置しました。
ご利用時間内であれば、いつでも何回でも出し入れが自由です。(土・日・祝日も利用可能)



■ 地域ブランドでオリジナル粗品を製作

滋賀県内の地域ブランド普及のため、ガラス工芸の町で有名な「黒壁」(長浜市)と共同で「しがぎんオリジナル」の粗品を製作。昨年の夏と冬のキャンペーンにお配りしました。(期間:平成23年6月1日～7月29日、12月1日～30日)



「しがぎん以外では手に入らない」と、好評だったデリカキーパー

■ がんばる受験生の皆さんを応援!

お客さま一人ひとりを大切に、との思いを込めて、窓口で受験料を振込まれた受験生やご家族の皆さんに「合格祈願鉛筆」をお贈りしました。鉛筆は「五角(=合格)」の形状です。



■ キャッシュカードご利用限度額を変更

盗難や偽造カードによる不正引き出しから、お客さまの大切なご資産をお守りするため、平成24年3月1日よりご預金1口座ごとのカードご利用限度額を変更しました。変更後のご利用限度額から引上げを希望される場合は、店頭でお申し込みください。

変更後のご利用限度額(お引出し・お振込・お振替)

● キャッシュカード・ローンカード

1日あたり50万円
1カ月あたり200万円

● ビジネスカード・ビジネスローンカード

1日あたり200万円
1カ月あたり300万円

お取引先の成長を力強く サポート、 「頼れる銀行」を目指して います

■ 起業・第二創業を目指すお取引先を積極的に支援・育成!

「ニュービジネスを育成し、地域経済の発展を」と、起業・第二創業を目指す方々を対象に「サタデー起業塾」を毎年開催しています。

平成24年度は、「環境」「医療・健康」「地域活性化」の分野に加えて、自然の“知恵”に学ぶ「ネイチャー・テクノロジー」にもスポットを当て、実際に取り組んでおられる企業のベストプラクティスなどをご紹介します。



■ 「野の花賞」を贈呈

受講者の中から産学官（産産を含む）連携で、顕著な取り組みをされた事業者・企業の皆さんに「しがぎん野の花賞」を毎年、贈呈しています。

平成23年度「しがぎん野の花賞」を受賞して…

体験型観光農園「ローザンベリー多和田」（米原市）では、動物たちとふれあう体験イベントや一面に広がるガーデンなどを運営し、自然や農業に関心のある皆さまへの情報発信や、地元農業の活性化に取り組んでいます。

これからも多くの方にご来店いただき、動物や植物の成長と一緒に楽しんでもらえる場所にしていきたいです。



株式会社 メリーデイズ
代表 大澤恵理子氏

■ 「BIZダイレクト」を安全にご利用いただくために

暗証番号の不正利用や、銀行・カード会社を装ってメールを送信し、ユーザーの個人情報を盗み取るフィッシング詐欺などの金融犯罪被害が全国で多発しています。

『しがぎん』BIZダイレクトを安全・快適にご利用いただくため、次のことにご注意ください。

インターネット・バンキングによる
預金等不正払い戻し(全国)



出所：金融庁ホームページ

★ 暗証番号管理上の注意点

- ① ログインパスワードは定期的に変更してください。
- ② 確認用暗証番号・ログインパスワードは、他人に類推されないものにしてください。

★ パソコンのご利用にあたっての注意点

- ① 心当たりのないeメールや添付ファイルは開かないでください。
- ② 定期的ウィルス対策ソフトでパソコンをチェックしてください。



■ リスクマネジメントのサポートを強化

しがぎんでは、NKSJリスクマネジメント株式会社と業務提携し、海外進出や海外輸出に取り組まれるお取引先のコンサルティングや各種保険付保のアドバイスなど、企業を取り巻く多様なリスクの総合マネジメントをお手伝いしています。

アジアネットワークをますます強化、 お取引先のニーズにきめ細かに対応します

■ バンコク駐在員事務所を開設!

平成24年2月9日、タイの首都バンコクに駐在員事務所を開設しました。香港支店、上海駐在員事務所に続く、3カ所目の海外拠点です。なお、東南アジア地域での事務所開設は近畿の地方銀行で初めてです。



主な活動内容

1. 東南アジア各国への進出、投資などを計画されているお取引先へのアドバイス
2. 現地法人設立のご支援
3. タイを中心とした東南アジアの金融市場の動向調査や情報収集
4. 最新情報のご提供 など

■ 地銀初、中国本土向け人民元建て融資を実行

香港支店は平成24年3月1日、全国の地方銀行で初めて「中国本土向け人民元建て融資」を実行しました。

中国では近年、人民元建て取引の規制緩和が進んでいます。これを受け、お取引先の中国現地での資金調達ニーズの高まりにお応えるため、今回、取り組みしたものです。中国現地法人の資金調達手段は、人民元マーケットの拡大と中国本土の規制緩和により、今後もますます多様化すると考えられます。



Kingdom of Thailand



「タイの魅力」

～バンコク駐在員事務所長レポート～

東南アジアのほぼ中心に位置するタイ。国土面積は51万3千km²で日本の約1.4倍、6,388万人の国民の9割以上は仏教徒です。「タイ」とは「自由」を意味し、13世紀のスコータイ王朝以来、800年以上の歴史を誇ります。



所長 河村 正弘

企業がタイに進出する理由

タイには日系企業が約6,000社進出、しがぎんのお取引先も150社を超えます。タイは①他のアジア諸国に比べて法律の変更が少なく、社会が安定②タイ政府による積極的な外資企業誘致政策の



急速に交通インフラ整備が進む
首都バンコク市内

展開などにより、「企業にとって進出リスクの小さい優良国」とされ、投資対象国として高い評価を受けています。

タイのこれから

今後のFTA (自由貿易協定) の広がりとともに、輸出拠点としての地位向上が期待されます。

また、タイからミャンマー、ラオス、カンボジア、ベトナムなど周辺の新興国への積極的な進出・投資も注目され、今後も同国を拠点に活躍する企業は増加すると見込まれます。



「子どもたちの未来」「琵琶湖の未来」を お客さまとともに守り、育 てていきます

学校ビオトープ編



ゲームやパソコンで遊ぶ人が多いけど、やっぱり子どもたちには生き物とふれあう機会を作ってあげたいわ。



「エコプラス定期」にお預け入れていただくと、「学校ビオトープ」づくりのお手伝いができますよ!

ATM



- 1 ATMやインターネットで定期預金をお預け入れ!

- 2 1回ごとに7円(不要となる申込用紙代)をしがぎんが積立。



- 3 集まった資金を「学校ビオトープ」づくりの資金として小学校に贈ります。

平成18年に開始以来、
累計23校
(総額1,079万円)に贈呈 (平成24年6月現在)

琵琶湖の固有種をまもる編



最近の琵琶湖は外来魚ばかり。昔のように、自然豊かな琵琶湖を取り戻したいなあ。



「カーボンニュートラルローン未来よし」を利用し、導入された設備で温室効果ガス(CO₂)排出量を削減すると、琵琶湖固有種の稚魚の放流につながります!



SOLAR

- 1 導入されたソーラーパネルでCO₂排出量が削減できた!

- 2 お客さまが削減されたCO₂排出量をしがぎんが金額換算し、積立。

CO₂削減量

金額換算



- 3 集まった資金で、琵琶湖へ固有種(ニゴロブナ・ワタカ)の稚魚を放流します。

平成19年に開始以来、
ニゴロブナ
累計約18万匹、
ワタカ
約10万匹を放流
(平成24年3月現在)

新しい決済手段

「でんさい(電子記録債権)」が登場

手形に代わる新しい決済手段「でんさい(電子記録債権)」が注目されています。全国銀行協会が設立した電子債権記録機関「(株)全銀電子債権ネットワーク(でんさいネット)」に、しがぎんなど全国の約1,300を超える金融機関が参加、電子化した新たな金銭債権を扱います。

具体的には、記録機関に記録することで債権を発生(振り出し)させ、手形同様に譲渡や割引ができます。必要な金額だけ資金調達するなど、「分割」でのご利用も可能です。加えて、紛失や盗難の被害が避けられるほか、印紙税や管理コストが不要なうえ、インターネット上の取引として事務作業の軽減も可能なことなどから、中小企業を中心に企業での活用が期待されています。

しがぎんでは、将来的な決済インフラのひとつと位置づけてお取引先への説明会を開催するなど、お取引先への情報提供を行っております。



「でんさい」についてのお問い合わせは
お近くの支店または営業統轄部へ

TEL 077-521-2843

しがぎん TOPICS ①

トピックス

■ 青少年のスポーツ育成を応援! 「しがぎんカップ」が開催されました

小学生のサッカー大会「平成23年度しがぎんカップ」には、140を超えるチームが参加し、熱戦の結果、野洲ジュニア・フットボール・クラブが優勝しました。青少年の健全な育成と地域共感を、と当行創立60周年(平成5年)から協賛しています。



応援にも力が入る(3位決定戦)



「野洲ジュニア・フットボール・クラブ」の
皆さんは大会3連覇

■ 育児休業中のママの復職をサポート!

しがぎんでは、女性が活躍できる職場づくりに取り組んでいます。

育児休業中の女性行員の復職をサポートしようと、懇談会「育休mamaセミナー」を定期的で開催しています。業務や投資信託など金融商品の最新情報を提供するほか、行員同士のネットワークづくりの場になっています。



復職への不安がなくなった、
と参加行員からも好評です



「しがぎんにしてよかった」と、お客さまに選ばれる銀行に

個人・法人ともに順調に増加

預金等

当期は、しがぎんの「健全経営」が地域の皆さまからのご支持を受けて、期中平均残高は前期比1,019億円増加し4兆506億円と順調に推移しています。コアとなる個人預金も引き続き順調に増加し、期中平均残高は3兆684億円、年間で2.32%伸びました。

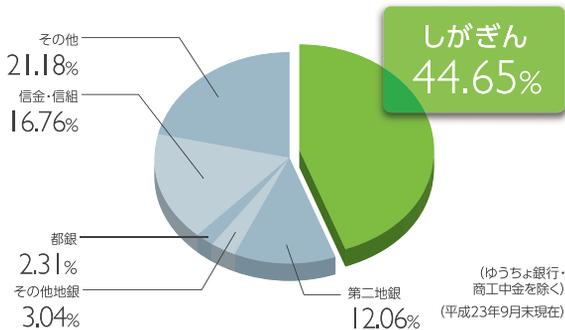
預金等(譲渡性預金含む) 期中平均残高

全体
個人預金

単位:億円



預金残高「滋賀県内シェア」



事業性貸出を中心に増加

貸出金

当期は、電力不足問題や円高進行、海外経済の減速など不透明感が続く経済環境下でしたが、貸出金の期中平均残高は前期比337億円増加、2兆7,164億円となりました。特に、事業性貸出の期中平均残高は1兆6,787億円、年間で2.22%伸びました。

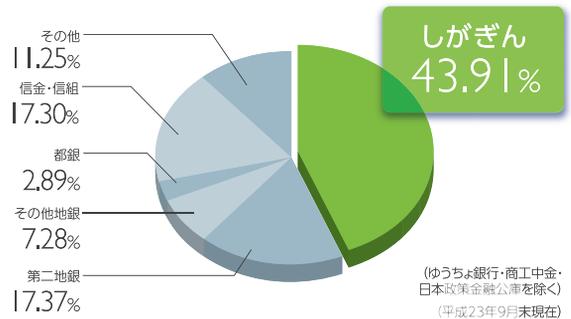
貸出金 期中平均残高

全体
うち消費者向け貸出金

単位:億円



貸出金残高「滋賀県内シェア」



資産の運用も お任せください

多様な資産運用ニーズを親身にサポート

預り資産 残高

投資信託、公共債、生命保険といった預り資産の残高は、5,502億円で前期比208億円の増加となりました。そのうち、個人の預り資産の残高は生命保険を中心に増加し、5,317億円となりました。

預り資産残高

単位：億円



預り資産残高 内訳

■ 投資信託 ■ 公共債 ■ 生命保険 ■ その他
単位：億円



※生命保険は、取扱開始(平成14年10月)以降の取扱保険料累計です。

格付は安心の 「Aクラス」を確保

2つの格付機関が「A+」と高い評価

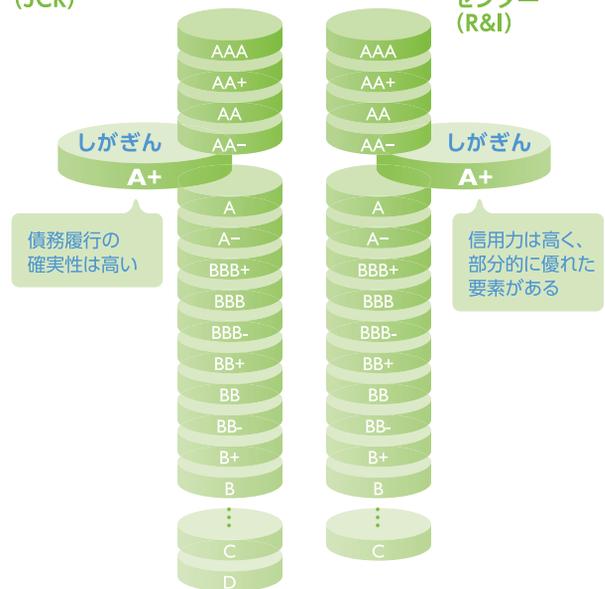
格付

「大切なお金は、安心できる銀行に預けたい」。格付はお客さまに安心してお選びいただくひとつの目安となる外部評価です。

しがぎんは、2つの格付機関からともに「A+」を取得し、信用度について高い評価をいただいています。

日本格付研究所 (JCR)

格付投資情報センター (R&I)



用語説明

格付

銀行預金の元金支払の確実性や安全性について、利害関係のない第三者が判断してその結果を簡潔な記号で表したものです。銀行を判断するうえで、安全性・信用度を客観的に評価した重要な指標のひとつです。



これからも「安全」「健全」な経営に努めます

自己資本比率も国際統一基準8%を大きくクリア

自己資本比率 (連結)

自己資本比率は、銀行の安全性、健全性を図る指標のひとつです。しがぎんのように海外に営業拠点を持つ銀行は、国際統一基準の8%以上でなければなりません。

しがぎんの自己資本比率は14.04% (平成24年3月末、連結ベース)と国際統一基準を大きくクリアしています。

連結自己資本比率



用語説明

自己資本比率

銀行の安全性、健全性を判断する基準のひとつに、自己資本比率があります。銀行の自己資本が、予想外の損失に対する備えとして十分であるかどうかを示す指標です。海外に営業拠点を持つ銀行は、国際統一基準行として8%以上の自己資本比率を求められています。

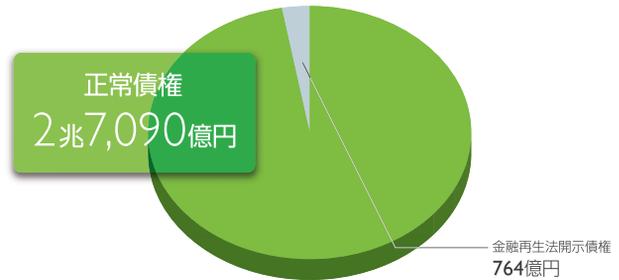
国際統一基準による自己資本比率

Tier I 資本金・資本剰余金・利益剰余金などの基本的項目	+	Tier II 有価証券含み益の45%相当額など補完的項目	×100 ≥ 8.0%
リスクアセット		リスクの度合いに応じて調整した総資産の金額	

引き続き、厳正な不良債権処理を実施しました

不良債権の状況

しがぎんの金融再生法に基づく開示債権の合計は764億円、総与信に占める不良債権比率は2.74%となりました。また、貸倒引当金や担保などによる保全率は78.44%です。



金融再生法開示債権



用語説明

不良債権比率

貸出金等の総与信残高に占める不良債権の割合です。不良債権比率が低いほど、資産の質は高くなります。銀行ごとにその資産総額の規模が異なることから、この比率が銀行の健全性をみる指標の一つになります。

お知らせします、しがぎんの業績

業績ハイライト

- 資金利益や債券関係損益が減少したことにより、生命保険などの販売手数料が増加したものの、業務粗利益は前期比22億円の減益となりました。

- 一方で、人件費を中心とする経費の削減や、与信コストの大幅な減少、株式関係損益の改善により経常利益は前期比70億円増益の158億円、当期純利益も35億円増益の73億円となりました。

業務粗利益

銀行本来の業務（貸出業務、為替業務、有価証券運用など）から得た利益です。

単位：億円



経常利益

業務純益から株式の売却損益や不良債権処理に関わる費用などをプラス・マイナスした利益です。

単位：億円



業務純益

一般企業でいう営業利益にあたります。
 $業務純益 = 業務粗利益 - 経費（人件費、物件費等）$
 一般貸倒引当金繰入額

単位：億円



当期純利益

経常利益から法人税や事業税等を差し引いた最終的な当期の利益です。

単位：億円



地域社会との更なる 共存共栄を目指しています

第4次長期経営計画の営業戦略に掲げる3つのブランド戦略（「ネットワークのしがぎん」「アジアに強いしがぎん」「CSRのしがぎん」）の実践を通じて、地域密着型金融の推進を行うため、具体的な数値目標を掲げて取り組んでいます。

今後も“対話力”を一層強化することにより、「高い付加価値を提供できる金融サービス業」の実現を図り、地域社会との更なる共存共栄の実現を目指してまいります。

地域密着型金融の推進の目標および実績（平成22年4月～平成24年3月）

取り組み項目	平成25年 3月末目標	平成24年 3月末実績	
第4次長期経営計画の挑戦指標			平成24年 3月末 進捗率
Tier1比率（連結）	9.0%以上	9.42%	
ROE（連結）	3.5%以上	3.43%	
OHR（単体）	65%以下	67.72%	
CO ₂ 排出量※1	(2006年度比較) 2.5%削減	58.29%削減	
[3つのブランド戦略～知恵と親切の提供～]に関する取り組み			
「ネットワークのしがぎん」に関する取り組み			
ニュービジネスサポート：コーディネート活動件数	100件	51件	51.0%
ビジネスマッチング件数（面談設定）	2,400件	2,877件	119.8%
事業承継提案件数	360件	323件	89.7%
格付コミュニケーション・サービスの実施回数（のべ回数）	3,400回	3,091回	90.9%
債務者区分のランクアップ先数※2	60件	15件	25.0%
中小企業再生支援協議会の活用件数	24件	17件	70.8%
「アジアに強いしがぎん」に関する取り組み			
アジアデスク・海外拠点によるサポート件数	3,600件	2,714件	75.3%
中国進出アドバイザー契約件数	10件	2件	20.0%
海外ミッション、海外商談会	各3回	各3回	100.0%
海外企業とのビジネスマッチング取り組み件数	100件	68件	68.0%
「CSRのしがぎん」に関する取り組み			
エコプラス定期	650,000件	354,835件	54.5%
PLB資金、エコグリーン資金（件数）※3	1,400件	378件	27.0%
PLB資金、エコグリーン資金（金額）	180億円	98.9億円	54.9%
PLB格付BD評価件数※4	3,800件	2,329件	61.2%
災害リスクコンサルティング	100件	491件	491.0%

※1 CO₂排出量…排出権の購入によるカーボンオフセット効果30.63%の削減を含みます。

※2 債務者区分のランクアップ先数…審査部企業経営支援室が担当となり支援を申し上げるお取引先（対象先 199先）についてカウントします。

※3 PLB資金…「しがぎん」琵琶湖原則（Principles for Lake Biwa）支援資金

※4 PLB格付BD…生物多様性（Biodiversity）の保全活動に取り組まれるお取引先に対する当行独自の評価体系

しがぎん TOPICS ②

トピックス

■ 新テレビCM

「コンサート編」を放映中♪

しがぎんの新しいテレビCM「コンサート編」が、びわこ放送でオンエア中です。

本店内の「しがぎんホール」で開かれる演奏会にお客さまをお迎えするストーリーで、これからは多くのお客さま、地域の皆さまに親しまれ、喜ばれる銀行に、との願いを込めました。

CMには、彦根市を中心にご活躍の「エコメモリアル・チェンバー・オーケストラ」の皆さんにご登場いただきました。



撮影中の様子を
ちょっとだけご紹介！



■ KEIBUNから文化情報を発信！

しがぎんグループの「しがぎん経済文化センター（KEIBUN）」では、湖国文化の振興を、と季刊文化情報誌「湖」を発刊するほか、「KEIBUN文化講座」や各文化ホールとの共催によるコンサートなど多彩な文化イベントを開催しています。